

クラブ会報 NO. **42** [2017年7月～2018年6月]



おかげさま

国際ソロプチミスト山梨

第27代会長 矢崎 京子



2017年7月に会長に就任して間もなくの8月7日(月)、プログラム委員会主催による、夏休み子どもたちのための芸術コンサート「モンゴル民族楽器演奏とスーホの白い馬の朗読会」を山梨県立コラニー文化ホールに於いて開催いたしました。山梨県下の7カ所の児童施設の児童、2カ所の里親会の児童の皆様をご招待して、600名を超える方々がお越しくださいました。この様子は地元のテレビニュースでも放映され、後援をしていただきました山梨県教育委員会、甲府市教育委員会より、夏休みの子ども達にとってとても良い企画だったとお褒めいただきました。

11月10日(金)、オペラユニット「レジェンド」によるチャリティーディナーコンサートを開催。副会長の頑張りもあり550名もの皆様がお出かけくださり、優しさに溢れた素晴らしい一夜となりました。

11月17日(金)、パシフィコ横浜での(公財)ソロプチミスト日本財団平成29年度 年次贈呈式に於いて「災害復興援助」が山梨学生有志団体「この指とまれ!」に贈呈されました。

原発事故により野外活動を制限されている福島県在住の親子を毎年40組ほど招き、「じゃんじゃんキャンプ」を3泊4日で11回実施。学生ら自ら汗をかき黒子として子どもたちのために活動している事が評価されました。

2018年4月22日、23日、第32回日本東リジョン大会で「夢を生きる：女性のための教育・訓練賞」に於いて連盟リジョン賞2位にSI山梨クラブ推薦の山本志吹さんが受賞され、会員一同が喜びを共にいたしました。

表彰晩餐会では、2017-2018年度、成功を祝うソロプチミスト賞で「日本東リジョン奨励賞」を一般的知名度で受賞。資金調達にて「ドリーム・チェイサー」をいただきました。

この一年を振り返りますと、会員の皆様が委員会活動に結束して取り組んでくださった結果、SIAの最重要プログラムであります「女性と女兒の生活向上のため」への大きなゴールに、一歩前進できたのではないかと考えております。

おかげさまで、私にとりましては27年間の在籍中ソロプチミストについて改めて勉強させていただき濃密な時となりました。この一年間を常に支えてくださいました理事会メンバーの皆様、ご協力くださいました会員の皆様に心からの御礼と感謝を申し上げます。有難うございました。

2017
8月

モンゴル芸術コンサート

2017年8月7日に甲府市近郊の小学生とその父母を対象に、小学校の教科書に取り上げられている「スーホの白い馬」の朗読と「モンゴルの民族楽器(馬頭琴・モンゴル琴・ヨーチン・ホーミー)コンサート」を開催いたしました。

このコンサートを開催した目的の一つ目は、小学生に馬頭琴などのモンゴルの民族楽器に身近に接してもらい、モンゴルをより理解し夏休みの良い思い出作りになってほしいこと。二つ目は、当日の募金箱による収益金を全額寄付して、演奏者たちが行っているモンゴルの孤児院と障害児を支援するプログラムに参加することでした。

ご来賓の樋口雄一市長より、「このコンサートでの経験が楽しい夏休みの思い出になりますように」とのご祝辞を頂きました。



「音がくを聞かせてくれてありがとうございます。
ホーミーの声がすごかったです。バトウキンの音がすごかったです。またききたいです。」

2017
11月

災害復興援助 山梨学生有志団体 この指とまれ!

11月17日(金)に、(公益)ソロプチミスト日本財団に於いて、SI 山梨推薦の山梨学生有志団体「この指とまれ!」が災害復興援助先に選ばれました。この団体は、東日本大震災を機に山梨県の6大学に呼びかけ、学生有志で発足して活動しています。

甲府駅前街頭募金を行ったり、クラウドファンด์などで資金を募り、キャンプの企画運営など学生自らが子供たちのために活動しています。



この指とまれ! じゃんじゃんキャンプ Facebook より

2017
11月

LEGEND チャリティー ディナーコンサート

11月10日(金)に、オペラユニット「レジェンド」によるチャリティーコンサートが甲府富士屋ホテルにて開催されました。多くの方々がお出かけくださいました。山梨県の「武田節」も披露してください、大いに盛り上がりしました。



2018
4月

夢を生きる 女性のための教育・訓練賞 連盟リジョン賞 2位に山本 志吹さんが選ばれる

山本さんは、現在1歳になる娘さんを育てながら「宅地建物取引士」の資格取得のため専門学校に通って学んでいます。働きながら、そして子育てをしながら、この秋には国家資格を目指して2回目の挑戦をするそうです。どうか夢を実現できますように。そして資格取得後は、娘さんと楽しい、あたたかなご家庭を築いてください。応援しています。

夢を生きる
女性のための教育・訓練賞



国際ソロプチミストアメリカ 第32回 日本東リジョン大会

2018
4月5日

夢を拓く 女子中高生のための キャリアサポート

2018年4月28日(土)に山梨英和中学校の3年生を対象に「夢を拓く」のセッション1.2を行い、5月12日(土)に同じくセッション3.4を行いました。56人というたくさんの女子中学生が対象なので大丈夫だろうかファシリテーターの心配がある中で、しっかりとキャリア講座を行うことが出来ました。生徒達はファシリテーターの指示にきちんと従い、先生方もしっかりサポートして下さる中で、1年後の自分への手紙を書いたり、夢のコラージュなども自分達が持ち寄った雑誌を切り貼りして作りました。そして全員が代わるがわる壇上に上がりロールプレイもしました。



夢を拓く
女子中高生のための
キャリア・サポート

2017
10月

第10回 日本東リジョン ユース・フォーラム

10月1日に、日本東リジョン主催のユースフォーラムが開催されました。山梨学院高等学校3年の岩本夏実さん、山梨英和高等学校2年の城内美乃里さんが参加して、多くの高校生と意見を述べ合いました。

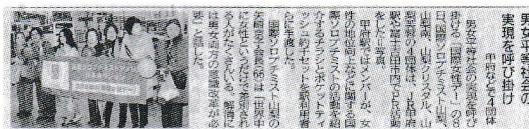


2017
3月

3/8 国際女性デー PR活動

男女平等社会の実現を呼びかけるため、国際ソロプチミスト山梨、国際ソロプチミスト山梨一南、国際ソロプチミスト山梨クリスタルの3クラブ合同での街頭PR活動を、3月8日JR甲府駅前で行いました。

女性の地位向上などに関する国際ソロプチミストの活動を紹介するチラシと、ポケットティッシュ約1000セットを駅利用者らに手渡しました。



寄付活動

檜の木基金

国際ソロプチミスト40周年に設立された、頑張っている女子が高校卒業時に受賞する賞です。2回目にあたる今年は、山梨県立中央高校3年生の大橋菜摘さんへ贈呈いたしました。前回受賞された生徒さんからは「社会に巣立つ際にこの受賞がとても役立ってうれしかった」「自分も将来人の役に立てるような女性になりたい」という事などの感想をいただきました。喜んでくれる女子学生がいることが励みですのでこれからもこの「檜の木基金」を続けていきます。

「甲府・食事サービスの会」への寄付

6月28日に平成24年度の(公財)ソロプチミスト日本財団社会ボランティア賞を受賞された出川治子さんの会へ、3度目となる寄付をさせていただきました。

甲府市近郊のひとり住まいの方々に週3回ランチを届ける活動をしています。

未来の私 JOY

国際ソロプチミスト日本東リジョン30周年記念事業で実施された「未来の私」プロジェクトの趣旨をそのまま受け継いで、SI山梨が新たに創設しました。

18歳になり高校を卒業と同時に巣立つ児童養護施設の女子学生に、「未来の私の夢」を作文で綴ってもらい、参加者全員に送る奨学金です。

今年は児童養護施設「あいむ」さんから山田きりりさんと山口乙峰さんから将来の夢が寄せられ、細やかですが奨学金を手渡しました。

バングラデシュロヒンギャ医療品支援

平成25年度の(公益)ソロプチミスト日本財団社会ボランティア賞を受賞された小林レイ子さんは現在もバングラデシュの病院で看護師として無償でボランティア活動を続けておられます。その小林さんを通じてロヒンギャの方々への医療品支援のための寄付をさせていただきました。

女性と女児のための ソロプチミスト・クラブ助成金 DV 被害者の方々への寄付報告

SI 山梨では 40 周年記念事業でローリエ基金（DV 被害者自立支援事業）を設立し、基金設立 1 年足らずで 10 組の方々に支援致しました。

その実績をより拡大する為に、SIA より DV 被害女性たちの自立を支援するためのクラブ助成金 2500 ドルを頂きました。

頂いた助成金で、DV 被害者の方々が新しい生活を始める時に必要な洗濯機、冷蔵庫、電子レンジ、掃除機、化粧品セット等を、又、DV カード 1 万枚を印刷して多くの場所に設置させていただきました。

A さんからのお礼の言葉

「今回、夫からの DV にあい警察に助けを求め、今女性相談所でお世話になっています。この年で行き場のなかった絶望の中で生活物品を頂くことになり本当に感謝しています。この御恩を忘れる事なくこれから頑張って前向きに生きていきたいと思えます。」



「国際ソロプチミスト山梨の森」清掃
2018 年 4 月 26 日実施



SI 山梨研修会を静岡にて
2018 年 5 月 30 日実施

第 32 回 国際ソロプチミストアメリカ 日本東リジョン大会



表彰晩餐会にて



成功を祝うソロプチミスト賞一般の知名度
日本東リジョン奨励賞受賞



SIA クラブ寄付「ドリームチェイサー」受賞



寄付活動一覧

2017年7月～2018年6月

継続寄付

- ・女性団体協議会年会費
- ・フードバンク山梨寄付金
- ・国立甲府病院寄付（ハンドタオル）
- ・国際交流協会 年会費
- ・ガールスカウト 賛助金
- ・日本野鳥の会 年会費
- ・赤い羽根共同募金
- ・めだかの学校ケーキ寄付
- ・ワールドチャリティークリスマス協賛金
- ・第21回山梨チャリティーラン寄付
- ・甲斐清和高等学校 S クラブ助成金
- ・山梨県緑化推進機構
- ・山梨県ボランティア協会年会費
- ・山日 YBS 厚生文化事業団寄付
- ・テレビ山梨厚生文化事業団寄付
- ・NHK 海外歳末助け合い寄付
- ・山梨県ボランティア協会寄付

ソロプチミスト関係

- ・国際会長アピール
- ・ファンダーペニー
- ・アメリカ連盟クラブ寄付
- ・日本東リジョン災害義援金
- ・難民救済
- ・日本東リジョン一般寄付

その他

- 夢を生きる：女性のための教育・訓練賞
- モンゴルの孤児と障害児のための支援
- バングラデシュロヒンギア医療品支援
- 「甲府・食事サービスをすすめる会」寄付

役員名簿

2018-2020 年期限役員を指名する指名委員会 委員 風間 雅子

日本東リジョンプログラム委員会 SIA 夢を生きる賞 チェア 田辺 文子

会長	矢崎 京子	理事	小澤 房子
副会長	許山 典子	理事	田辺 文子
レコーディングセクレタリー	多和田 聖子	デレゲート	天野 とき
コレスポンディングセクレタリー	窪田 三枝	デレゲート	網倉 千恵子
トレジャー	岸本 敏江		

委員会名		委員長	委員
SIA プログラム	プログラム	田辺 文子	
	夢を生きる：女性のための教育・訓練賞	許山	桧垣
	夢を拓く：女子中高生のためのキャリア・サポート	田辺	中込 志村 窪田
	女性と女兒のソロプチミストクラブ助成金	宮城	橘田 上原(桂)
	成功を祝うソロプチミスト賞	志村	
クラブプログラム	学校（樫の木基金・未来の私 JOY）	坂本	網倉 上原(絵)
	福祉（ローリエ基金）	岸本	三井 入倉
	国際	志村	矢崎(友)
	メンバーシップ	富山	多和田
	広報	雨宮	菅沼 小澤
	財務	網倉	岸本 本岩
	規約決議 SOLT	三井	天野 風間 桧垣
	資金調達	田辺	坂本 宮澤
	財団	宮城	秋山 中村
	出席	上原(絵)	餐場
	ブログ担当		田辺

編集後記

会員の皆様のご協力によりクラブ会報 42 号を発行することができました。ソロプチミストの活動を少しでも多くの方々にご理解いただければ幸いに存じます。

広報委員長 雨宮 和子



国際ソロプチミスト山梨 事務局

SOROPTIMIST INTERNATIONAL OF YAMANASHI

山梨県中央 3 丁目 11-5 上原 桂子方

TEL.055-233-1190 FAX.055-233-1108

<http://www.si-yamanashi.jp>

